

きょういく 武蔵野

No.123

平成26年3月31日発行

もくじ

- 1面 26年度教育委員会の基本方針と事業
- 2面 「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果
子ども文化・スポーツ表彰
- 3面 教育委員会からのお知らせ
連載「むさしの歴史探訪」
- 4面 特別支援学級紹介（情緒障害等）ほか

発行 ■ 武蔵野市教育委員会 編集 ■ 教育企画課 ☎0422-60-1894 〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 <http://www.city.musashino.lg.jp/kyoikui/index.html>

教育委員会の基本方針と事業について

教育委員会は2月の教育委員会定例会で、「平成26年度武蔵野市教育委員会の基本方針」を決定しました。また、2月から3月にわたって開催された市議会定例会に、教育費を含む26年度予算が提出されました。

26年度は下記の基本方針に基づき、学校教育と社会教育の連携を図りながら特色ある教育を一層推進していきます。

教育予算費のポイント

26年度の市の一般会計の予算額は602億6千万円で、前年度と比較すると24億7千万円(4.3%)の増額です。

そのうち教育費の予算は約69億6,500万円で、前年度と比較すると約6億200万円

(9.5%)の増額となりました。

主な理由は、四中土地購入費(約3億5,500万円)、桜野小校舎増築工事(約1億7,500万円)、歴史資料館(仮称)開設及び運営事業費(約1億1,300万円)、中央図書館中央制御盤改修工事・地下書庫集密化工事(約6,400万円)などによるものです。

1 豊かな心や感性をはぐくむ教育の推進

人権教育や社会体験、自然体験、交流活動などの学習の機会の充実を図ります。文化的・芸術的なものに直接触れる教育活動をとおして、子どもの豊かな感性や情操をはぐくみます。



セカンドスクール

- 主要事業**
- セカンドスクール、プレセカンドスクール 約1億2,800万円
 - 学校図書館サポーターの小中学校への配置 約1,500万円

2 確かな学力の向上と個性の伸長

基礎的・基本的な知識・技能を定着させ、学ぶ意欲や思考力・判断力・表現力等の資質・能力をはぐくみ、個性の伸長を図ります。知的活動やコミュニケーション、感性・情緒の基盤となる言語活動を充実させるとともに、科学的資質・能力を養うために理科教育の充実を図ります。



少人数指導

- 主要事業**
- 少人数指導及び学習支援教室等の推進 約3,200万円
 - 特別支援学級の運営 約8,000万円

3 健全育成の推進と体育・健康に関する指導の充実

子どもが日常生活の中で豊かな情操や感性を培うとともに、基本的な生活習慣を身に付け、健康で規則正しい生活を送ることができるよう健全育成を推進するとともに、体育・健康に関する指導の充実に努めます。



市内中学校総合体育大会

- 主要事業**
- 教育相談事業 約8,200万円
 - 市内中学校総合体育大会の充実 約200万円

4 重点的に取り組む課題に対応した教育の推進

学校教育や社会教育の場をとおして、市民性を高める教育や防災教育、環境教育、キャリア教育、国際理解教育などを充実させ、諸課題の解決に向けた資質や能力を伸長する教育を推進します。



防災教育

- 主要事業**
- 防災教育の充実 約80万円
 - 小学校外国語活動指導助手の配置 約800万円

5 学校経営の改善・充実

学校経営計画に基づく教職員の協働体制を確立し、保護者・市民から信頼される質の高い教育の推進に向けて取り組みます。学校が教育情報を家庭や地域に積極的に発信し、意見交流を深め、家庭や地域の教育力を活用した開かれた学校経営を推進するための仕組みづくりを行います。



桜野小増築校舎完成予想図

- 主要事業**
- 教育推進室(仮称)の設置 約1,100万円
 - 桜野小校舎増築 約1億7,500万円
 - 学校施設整備基本方針の策定 約300万円

6 生涯学習環境の整備・充実

学習する方の自発性を尊重するという基本に立ち、子どもから高齢者まで市民一人一人の生涯学習・スポーツへの意欲を促し、多様なニーズに応えるよう、生涯学習・スポーツの環境整備・充実を進めます。



子ども文化・スポーツ・体験事業

- 主要事業**
- 子ども文化・スポーツ・体験活動事業 約400万円
 - 歴史資料館(仮称)の開館 約1億1,300万円
 - 図書館資料収集・保存 約1億3,400万円

基本方針の全文は、市のホームページに掲載しています。また、市全体の予算は、市報3月15日号で特集しています。

新年度にあたって

教育委員会委員長 栗田 恵輔



子どもたちにはのびのびと楽しく日々を過ごしてほしい、また、周囲の人と協調しつつ将来にわたって力強く生きてほしい。そんな願いをこめて立てられたのが本市教育委員会の基本方針であり、自ら学ぶ力とともに、豊かな知性、感性、イマジネーションの力を養うことをめざしています。

教職員、保護者、地域の方々の強いきずなは、理想に向かって進むための何よりの力になっています。これからも子どもたちの未来を考えるための教育委員会であり続けます。

第二期学校教育計画(仮称)を策定しています

現行の学校教育計画と特別支援教育推進計画の計画期間満了に伴い、新たに二つの計画を合わせた「第二期学校教育計画(仮称)」を策定中です。この計画は27年度から5年間の学校教育の方向性を定めるものです。策定作業は、学識経験者、学校関係者、公募市民委員など19人の委員で行っており、会議は原則公開です。



今後、中間のまとめに対するパブリックコメントなどを経て、27年2月頃、計画を決定する予定です。

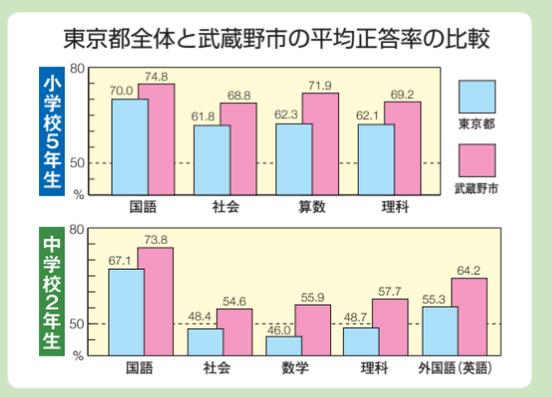
25年度 東京都 「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果について

この調査は、学習指導要領に示されている教科の目標の実現状況及び読み解き力の定着状況を把握・分析し、教育施策の成果を検証して充実を図ること、さらに、各校の指導方法等の課題を明確にし、児童・生徒一人一人の学力向上を図ることなどを目的に、東京都が行っている調査です。この調査の市立小中学校の結果と、今後の取組についてお知らせします。

- **実施時期** 25年7月4日
- **調査対象** 都内の公立小学校5年生及び中学校2年生
小学校 1,298校 90,828名(武蔵野市12校 803名)
中学校 630校 74,024名(武蔵野市6校 600名)
- **調査内容** 小学校5年生…国語、社会、算数、理科
中学校2年生…国語、社会、数学、理科、外国語(英語)

結果の概要

すべての教科で都の平均を上回りました。特に小学校の算数と中学校の数学、理科、英語については、都平均を正答率で9ポイント前後上回っています。
今後は設問ごとの正答率等の分析を踏まえ、指導法の改善・充実に向けた取組を継続していきます。



設問からの分析

小学校 算数

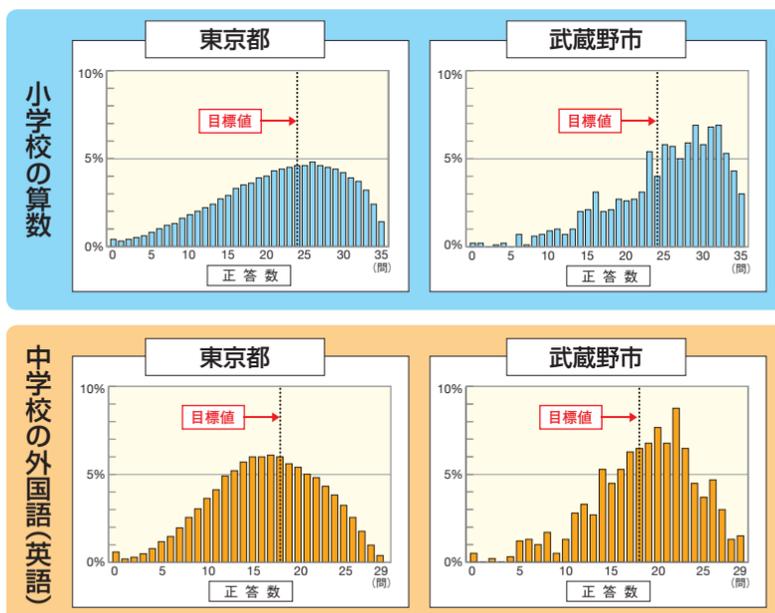
おはじきを次のように四角形の形にならべたとき、1辺におはじきを□個ならべた時のすべてのおはじきの個数を、□を使った式で表しましょう

【回答結果】	正 答	誤 答	無回答
()内の数字は武蔵野市	□ × 4 - 4 (□ - 1) × 4 等 24.1% [市 37.4%]	□ × 3 - 3 (□ - 1) × 3 等 57.4%	18.5%

分析

この問題は、正答率が最も低かったことに加え、無回答率が18.5%と今年度の調査問題の中で最も高くなっています。前の問題で出題された、三角形におはじきを並べた時の個数についての考え方を活用して問題を解決することができなかったことが要因だと考えられます。
三角形に並べた時の考え方をもとにして、「四角形の形に並べ替えると、どのような式になるのだろうか。」など、発展的に考えさせる指導が重要です。

正答数分布からの分析



武蔵野市のグラフは全体的に都に比べ、正答数の分布が右側に寄っています。ここではその傾向が顕著に表れている小学校算数と中学校英語のグラフを示しました。
目標値を超えた人数が全体に占める割合は、小学校算数で約65%(都約46%)、中学校英語で約61%(都約45%)です。
また、左寄りの割合が少ないことから、習熟度別の少人数指導や学習支援教室の効果などにより、一定の学力の上げができていていると考えられます。

- ### 学校の取組
- 調査結果に基づき、言語活動の充実、ICT機器の活用、繰り返し指導の重視といった指導方法の工夫・改善に努めます。
 - 児童・生徒一人一人の習熟の程度に応じたきめ細かな指導を行い、学力の定着と伸長を図ります。
 - 教員の授業力向上を図るため、授業研究を主とした校内研修を計画的に実施します。
 - 児童・生徒一人一人の学習上のつまずきや課題を把握し、学習支援教室等を適切に実施するとともに、学習相談の機会を充実させます。

- ### 教育委員会の取組
- 調査結果を踏まえ、本市における学習指導の課題や改善点を明確にし、学力向上の取組の成果や課題に関する積極的な情報発信に努めます。
 - 教育課題研究開発校や教育研究奨励校の研究の推進により、市立小中学校全校の学力向上や教育課題への取組を充実させます。
 - 若手教員(1～3年次)の授業力向上のための研修を計画的に実施するとともに、教育アドバイザーによる巡回指導を充実させます。
 - 授業研究を通じた実践的な研修として、4年次以降の教員を対象とした授業力向上研修を充実します。

☎ 指導主事

平成25年度 子ども文化・スポーツ表彰

3月2日(日)、武蔵野公会堂で表彰式を行い、児童生徒表彰9組、子ども文芸賞57作品を表彰しました。(敬称略)

児童生徒表彰

市立小中学校の子どもたちのクラブ活動、部活動、その他の活動における優れた成果を表彰しました。

- ◆ **水泳**
 - 本田 直也(一中3年) ● 且田 幸義(一中3年)
 - 石原 音(一中3年) ● 松田 剛志(一中2年)
 - 第65回東京都中学校選手権水泳競技大会
男子400mフリーリレー 第4位
男子400mメドレーリレー 第4位
 - 川村 野乃実(五中1年)
 - 第37回関東中学校水泳競技大会
女子50m自由形 第2位
- ◆ **柔道**
 - 安藤 健志(一小6年)
 - 平成25年度全日本少年少女武道(柔道)錬成大会
団体戦 優秀賞
- ◆ **空手**
 - 西沢 響(二小5年)
 - 第53回空手道糸東会全国選手権大会
組手 小学5年生男子の部 3位
- ◆ **スキー**
 - 石渡 実香(一中2年)
 - 第25回東京都中学校スキー大会 女子大回転 第4位
- ◆ **吹奏楽**
 - 第一小学校吹奏楽団
第32回全日本小学校バンドフェスティバル東京都大会 金賞
 - 第三小学校吹奏楽団
第13回東日本中学校吹奏楽大会 小学校部門 銀賞
 - 関前南小学校吹奏楽クラブ
第13回東日本中学校吹奏楽大会 小学校部門 銅賞
- ◆ **ピアノ**
 - 大濱 七菜実(三中2年)
 - 第23回 日本クラシック音楽コンクール全国大会
ピアノ部門 中学校女子の部 第5位



☎ 教育企画課 教育企画係

子ども文芸賞

市内在住・在学の小中学生から2,615作品の応募がありました。受賞作品集は、市内三つの図書館や市役所市政資料コーナーでご覧になれます。

最優秀賞	優秀賞	佳作
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 小説・童話・ずい筆 石田 彩(五中2年) ◆ 俳句・短歌 CHHO SAYA(一小4年) ◆ 読書感想作品 馬場 大羅(成蹊小3年) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 小説・童話・ずい筆 伊藤 璃香(本宿小2年) 長谷川 紗也(境南小1年) 大柳 有(一中2年) 三谷 桜爾(成蹊小3年) 高橋 陽香(五中2年) 奥田 紗永(成蹊小4年) ◆ 詩 横山 孟紀(桜野小1年) 徳田 なごみ(成蹊小5年) 金原 美佳(関前南小4年) 榎谷 拓未(三中1年) 宮脇 光(三小6年) 青山 美羽(五中3年) ◆ 俳句・短歌 大嶋 舞香(明星学園小2年) 健太(桜野小3年) 高杉 優希(一小4年) 牧野 公美(関前南小5年) 大嶋 美輝(明星学園中1年) 菊池 敬(一中1年) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 小説・童話・ずい筆 安村 藍(三小2年) 大嶋 舞香(明星学園小2年) 坂西 亜玲(桜野小3年) 細野 ななみ(成蹊小3年) 渡辺 千鶴(関前南小4年) 祝迫 華艶(一小4年) 関 綾乃(二小6年) 岡部 恭佳(大野田小5年) 新関 春日(三小6年) 小山 房士(三小6年) 間宮 千皓(桜野小6年) 坂本 梨歩(二中3年) 吉村 祐実(五小6年) 園田 健介(三中3年) 渡部 颯太(三小6年) 永井 莉乃(三中3年) 伊藤 英代(五中2年) 本橋 亮(六中3年) 竹内 彩乃(五中2年) ◆ 読書感想作品 福本 実由(成蹊小1年) 栗田 哲平(関前南小1年) 西島 大翔(成蹊小2年) 江見 日真里(関前南小1年) 棚澤 綾仁(成蹊小3年) 饗庭 健太(桜野小3年) 奥田 薫(成蹊小6年) 江本 文香(三小4年) 小田 知(成蹊小6年) 辻 里彩子(関前南小4年) 坪田 拓馬(成蹊小6年) 永井 碧姫(三小6年) 大野 茜(一中2年) 荒井 真梨伊(一中1年) 塩澤 優華(五中3年) 佐藤 圭(一中1年) 野田 一祥(五中3年)

☎ 中央図書館

お知らせ

Information

「ファミリースポーツフェア 2014」にでかけよう!



スポーツ推進委員協議会との共催で、年に1度開催するイベントです。今年も「みんなあつまれ! スポーツがつなく なかまづくり」をテーマに開催します。ドッチビーやプチテニス、ユニホック、キンボールなどのニュースポーツコーナーや、一輪車、輪投げ、フープなど、子どもから大人までみんなで楽しめます。

今年はNHK「おかあさんといっしょ」10代目体操のお兄さんの佐藤弘道氏による特別イベントもあります。

- 日程：4月29日(火・祝) 10:00～15:30
- 会場：総合体育館 陸上競技場トラック
- 入場：無料/体育館シューズを持って直接会場へ



生涯学習スポーツ課 スポーツ振興係

ジョイントコンサートを開催しました

市民文化会館大ホールにおいて、3月1日(土)にジュニアバンドジョイントコンサートを、3月9日(日)に青少年コーラスジョイントコンサートを開催しました。これらは、市立小学校の吹奏楽クラブ、小中学校のコーラスクラブ等がそれぞれ日頃の練習の成果を披露するもので、今年も多くの方が来場されました。



指導課 指導事務担当

就学援助費制度、特別支援教育就学奨励費制度をご存知ですか?

■ 就学援助費制度 (一斉受付期間：4月)

市内に住所を有し、市立と国公立の小中学校に在籍する児童・生徒の保護者に対し、経済的理由により就学困難な場合に学用品費、給食費などの一部を援助します(所得制限あり)。

■ 特別支援教育就学奨励費制度 (一斉受付期間：7月)

市立小中学校に在籍し、次のいずれかに該当する児童・生徒の保護者に対して学用品費、給食費、交通費などの一部を補助します(交通費を除き所得制限あり)。

- ① 特別支援学級に在籍していること。
- ② 通級指導学級に通い、交通費がかかっていること。
- ③ 法令に定める程度の障害があること。

一斉受付後も年度内は随時受け付けています。

なお、両制度を併給することはできません。

教育支援課 学務係

26年度版 講座まるごとナビを発行します

「講座まるごとナビ」は、市と外郭団体の小中学生向け生涯学習事業を一覧にしたものです。「学ぶ楽しさを知ろう」「研究しよう」「世界の文化を感じよう」など、13種類のジャンルに分類された約70講座を紹介し、講座内容や申込方法、施設案内などの情報を掲載しています。

4月21日(月)から生涯学習スポーツ課や各図書館、市民会館などで配布するほか、市ホームページにも掲載します。

生涯学習スポーツ課 生涯学習係



成人式が行われました

1月13日(月・祝)に「未来をひらくはたちのつどい」が開催され、701名の新成人が参加しました。振袖姿の新成人も参加したファンファーレ演奏とともに開会し、式典では新成人代表が未来に向けての誓いの言葉を力強く述べました。



川嶋あいさんのステージ

スペシャルイベントでは、歌手の川嶋あいさんによるトークショーとミニライブを行い、インタビューにも答えていただきました。

当日は、新成人を含む12名の実行委員会により運営され、恩師の方々や、ジャンボリーやどんど焼きなどでお世話になった地域の方々にも参加をいただきました。

生涯学習スポーツ課 生涯学習係

駅伝大会・マラソン大会を開催しました

3月2日(日)に第54回市内駅伝競走大会、第23回市民健康マラソン大会を行いました。部活動の有志で組んだ中学生チームや、会社の同僚、地域の仲間での参加など多くのランナーが家族や友だちの声援を背に市役所周辺を走りました。当日は冷たい雨の中、駅伝111チーム、マラソン138名が日頃の練習の成果を発揮し、力いっぱい駆け抜けました。



生涯学習スポーツ課 スポーツ振興係

むさしの歴史探訪④

ふじの実保育園のふじ

ふじのみ
ほいくえんのふじ

市天然
記念物

散策マップ
H-2

三鷹駅からバスに乗り、「市営プール前」で下車して西に300mほど歩くと、ふじの実保育園があります。この園庭に植えられ、園の名前にもなっているふじの木は、和名「ノダフジ」という品種で、右巻きに巻きつく性質があります。根元より高さ1.6m付近から5幹に分かれ、枝葉は園庭を覆うフジ棚に絡みつき、縦横に広がっています。胸高幹囲1.27m、根元周囲1.48m、樹齢は約230年以上と推定されています。



所在地 緑町3-4-3 ふじの実保育園内

歴史

このふじは昭和24年に、現在の西東京市から移植されたものです。移植後2年目から見事に開花し、以後、花の見頃の4月下旬には鑑賞会などが開かれ、地域の人々に親しまれています。

お散歩

「市営プール前」の東側、総合体育館前の緑地には、「子ども平和像」の彫刻があります。作者の北村西望氏は、長崎の平和祈念像を制作した彫刻家で、井の頭自然文化園内にアトリエを構えていました。作品は園内のほか三鷹駅北口にもあります。

更新橋の庚申塔

こうしんばしの
こうしんとう

市有形
民俗文化財

散策マップ
I-2

「市営プール前」バス停から北へ1分、市境を流れる千川上水の更新橋のたもとに、小さなほこらがあります。この中に安置されている石塔が、安永4年(1775)建立の更新橋の庚申塔です。庚申塔の正面には青面金剛の忿怒相が刻まれています。青面金剛は、元來病を流行させる神と考えられていたため、病魔を払い除くために祀られたといわれています。



所在地 緑町3-2先 千川上水治い

歴史

庚申塔とは、民間信仰として行われた「庚申信仰」を記念する石塔です。庚申信仰は、60日に1度の「庚申の日」に集団で徹夜をする行いです。当時は「体内にいる三尸虫が、その人の悪行を見ていて、庚申の日には人が寝ている隙に体を抜け出し、閻魔大王に告げ口をして、寿命を縮めてしまう」と考えられていました。庚申信仰は、これを防ぐために、皆で勤行や宴会をして徹夜しようという行いなのです。

お散歩

もとは、現在の場所から100m南にありました。庚申塔の右側面には「右府中道」と、左側面には「左深大寺道」と刻まれていて、道標を兼ねていたことがわかります。

むさしの学校だより

特別支援学級編

特別支援学級には、固定学級（毎日通って学習する、学籍のある学級）と、通級指導学級（通常の学級に籍を置きながら、週1回程度通い、個に応じた特別な指導を受ける学級）があります。

今回は通級指導学級のうち、通常の学級での集団にうまく適応することが難しい子どもたちなどが通う情緒障害等通級指導学級を紹介し、26年度から、市内の小中学校では三つ目となる井之頭小学校「かわせみ学級」が開級し、小学校3校、中学校1校となります。



新設のかわせみ学級

井之頭
小学校

かわせみ学級

26年4月
開級

中東部地区の通級学級の利用者の増加に対応するため、井之頭小学校に「かわせみ学級」を開級します。

「かわせみ学級」という名前は、公募の結果、応募数が最も多く、愛鳥モデル校であるこの学校にふさわしいといった理由から決まりました。

かわせみは、「溪流の宝石」とも呼ばれており、特に背中の水色は鮮やかで、光の当たり方により緑色にも輝きます。このかわせみ学級も、子どもたちが色々な美しい光を放ち、元気に成長していくことで、地域の方々に愛される学級になることを願っています。



第四
小学校

はなみずき学級

桜野
小学校

こぶし学級

学校生活にうまくとけ込めなかったり、学習が思うように進まなかったり、人とのかわりや集団適応が苦手な子どもたちが通級しています。



はなみずき学級の指導目標

個別学習や小集団での指導をとおして、人とかわかることの楽しさを体験させ、自分の考えを伝えたり、相手の思いを受け止めたりする力を育てています。

このような学習から、自分自身がかけがえのない存在であることに気付き、自分を大切にすることでよさを発揮するとともに、友達のよさも認めて生活できる力を高めています。



こぶし学級のプレイルーム

第二
中学校

こぶし学級

学校生活にうまく適応できなかったり、友達との関係がうまくいかなかったり、学校に登校できなくなってしまった子どもに対し、本来持っている力を十分発揮して、自信を持って学校生活を送れるよう支援することを目的としています。



創作活動の作品

子どもの特性や子どもが感じている困難さに合わせ、例えば、ゲームをとおしてルールに従って楽しく活動することを学んだり、先生との1対1のやりとりをとおして、自分の気持ちを表現することを学ぶなど、個別の指導計画を立てて指導していきます。また、家庭や在籍校と連携して適切な進路指導を行います。

図 教育支援課 特別支援教育係

旧吉祥寺村

旧西窪村

旧関前村

旧境村

稲荷神社の絵馬【非公開】

いなりじんじや
のえま

市有形
民俗文化財

散策マップ
G-3

西窪稲荷神社は、三鷹駅からバスに乗り「稲荷神社前」で下車、歩いてすぐのところにあります。ここに保管されている35枚の絵馬は、嘉永5年(1852)から大正末期頃までのもので、家内安全、夫婦和合など、庶民の神仏に対する祈願の内容がよく表れています。

内容、年代が様々な絵馬がまとめて保存されているのは、多摩地区では数少なく、民間信仰上価値の高いものです。節分、夏祭り、年末に神楽殿を開ける際には、絵馬を見ることができます。



所在地 緑町1-6-5 稲荷神社内

歴史

慶安3年(1650)、江戸の西久保城山町(現港区芝)が大火災に遭い、農民たちは住まいを追われました。その人々が借地を与えられ、開拓したのが西窪村です。稲荷神社は、この村の鎮守のために建てられました。

お散歩

今でも武蔵野郵便局の西側の道を「城山通り」と呼ぶのは、前述の西久保城山町の名残りといわれています。稲荷神社から玉川上水までの南北の道は、お宮(神社)の前の通りなので「宮前通り」と名付けられました。

連載
むさしの歴史探訪④

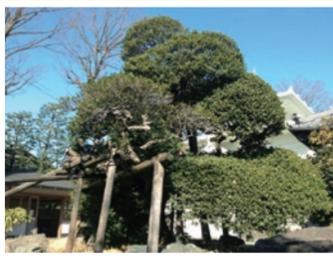
源正寺のイヌツゲ

げんしょうじの
いぬつげ

市天然
記念物

散策マップ
G-3

西窪稲荷神社の西隣にある源正寺の境内には、天然記念物のイヌツゲが植栽されています。その高さは約4m、根回りは2m強あり、枝葉は東西約4.6m、南北約5.3mに広がっています。樹勢が良く、手入れも行き届いているため、美しい樹形を見ることができます。幹囲に比べ樹高が低く、低部から横枝が出ているのは、若木のときから独立樹として植栽され、鑑賞樹として手入れされたためと思われる。



所在地 緑町1-6 源正寺内

歴史

源正寺は、稲荷神社と同様に西窪村の開村に伴い、寛文3年(1663)に築地の浄土真宗善永寺の末寺として創建されました。当時、成木として植栽されたイヌツゲの樹齢は、350年以上と推定されます。

お散歩

源正寺には、「保存樹木」に指定されている大木が、ケヤキ、モミジ、クロマツなど合わせて16本あります。保存樹木に指定されるのは、健全かつ樹容が優れ、幹回り1.3m以上、樹高10m以上などの基準を満たしたものです。市内で約700本が指定されています。

教育委員会の会議(12~2月)

市の教育に関する様々な施策は、5人の教育委員による会議で決めています。会議は原則公開です。12~2月までに定例会を3回、臨時会を1回開催し、10の議案、1の協議事項、13の報告事項について話し合いました。

- ◆議決事項：26年度教育委員会の基本方針について
特別支援教育推進計画の計画期間の延長について
- ◆報告事項：小学校情緒障害等通級指導学級の設置について
歴史資料館(仮称)管理運営基本方針の策定について ほか

今後の定例会：4/3(木)、5/9(金)、6/4(水)、7/2(水)
時間 10:00~(6/4は13:30~) 場所 教育委員会室

図 教育企画課 教育企画係

社会教育委員の会議(12~2月)

社会教育委員は、主に学校教育以外の青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動に関して、教育委員会へ助言することを目的に設置されています。12~2月までの間、定例会を1回開催しました。

- ◆協議事項：24~25年度協議報告書の作成について
25年度東京都市町村社会教育委員の会議連絡協議会
交流大会について ほか

図 生涯学習スポーツ課 生涯学習係

子育てや学校生活で悩んでいる方へ

教育支援センターでは、専門の相談員(臨床心理士)が、子育て、心や身体の発達、いじめ、不登校などの相談をお受けします。

教育相談 ☎0422-60-1899

所在地 吉祥寺北町4-11-37 地下1階
受付 月~金曜日(祝日を除く) 9:00~17:00



問合せ	担当	電話番号
指導主事	指導主事	(60) 1898
教育企画課 教育企画係	教育企画係	(60) 1894
指導課 指導事務担当	指導事務担当	(60) 1897
教育支援課 学務係	学務係	(60) 1900
教育支援課 特別支援教育係	特別支援教育係	(60) 1908
生涯学習スポーツ課 生涯学習係	生涯学習係	(60) 1902
生涯学習スポーツ課 スポーツ振興係	スポーツ振興係	(60) 1903
中央図書館	中央図書館	(51) 5145